

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

せき、たんに

第②類医薬品

エフストリン[®]せきどめ液

バクモンドウ
麦門冬配合

登録商標

- ・エフストリンせきどめ液には炎症性のせきをしずめる効果を持つ生薬、麦門冬（バクモンドウ）が配合されています。
- ・エフストリンせきどめ液はつらいせきの症状をしずめ、たんの切れをよくして排出します。
- ・エフストリンせきどめ液は甘くて飲みやすいシロップのお薬です。

!

使用上の注意



してはいけないこと

- (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる。)
1. 次の人**は服用しないこと**
本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も**服用しないこと**
他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬）、鎮静薬
 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作を**しないこと**
(眠気があらわれることがある)
 4. 過量服用・長期連用**しないこと**
(倦怠感や虚脱感等があらわれることがある)



相談すること

1. 次の人**は服用前に医師又は薬剤師に相談すること**
 - ① 医師の治療を受けている人。
 - ② 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - ③ 授乳中の人。
 - ④ 高齢者。
 - ⑤ 本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - ⑥ 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - ⑦ 次の症状のある人。
高熱、排尿困難
 - ⑧ 次の診断を受けた人。
心臓病、高血圧、糖尿病、甲状腺機能障害、緑内障
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
 - ① 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
その他	排尿困難

- ② 5～6回服用しても症状がよくならない場合
3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は、増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること
便秘、口の渇き

<効能・効果>

せき、たん

<用法・用量>

次の1回量を1日3回毎食後及び必要な場合には、就寝前に服用してください。
また、場合によっては、1日6回まで約4時間の間隔をおいて服用してください。

	15才以上	11才以上 15才未満	8才以上 11才未満	5才以上 8才未満	1才以上 5才未満	1才未満
1回量	10mL 	6mL 	5mL 	3mL 	2mL 	服用しないこと ×

用法・用量に関する注意

- ① 定められた用法・用量を厳守してください。
- ② 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- ③ 2才未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

<成分・分量>

1日量(60mL)中

成 分	分 量	はたらき
ジヒドロコデインリン酸塩	30mg	せきの中枢に作用して、せきを鎮めます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	75mg	気管支を拡げ、せきをおさえます。
グアイフェネシン	300mg	たんの切れをよくし、せきを軽くします。
d-クロルフェニラミン マレイン酸塩	6mg	せきやたんの原因となるアレルギー症状をおさえます。
無水カフェイン	120mg	各成分の働きを高め、眠気をおさえます。
バクモンドウ流エキス (バクモンドウ1.25gに相当)	1.25mL	炎症性のせきを鎮めます。

添加物：カラメル、精製白糖、クエン酸、クエン酸Na、安息香酸、パラベン、プロピレングリコール、香料、エタノール、エチルバニリン、グリセリン、バニリン

保管及び取り扱い上の注意

1. 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
2. 小児の手のとどかない所に保管してください。
3. 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。)
4. 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めの薬局・薬店又は下記にお願い致します。
大昭製薬株式会社 おくすり相談室
電話 0748-88-4181
受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)